

膀胱癌・腎盂尿管癌（進行・再発） 1st Line CDDP+GEM療法

患者ID : @PATIENTID 1コース : 21日間 1 コース目

患者氏名 : @PATIENTNAME

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m ²)
HEIGHT01_Dc	HEIGHT01_Dc	#VALUE!

使用薬剤 : シスプラチン (CDDP) : シスプラチン注 50mg/100mL/V、10mg/20mL/V
ゲムシタビン (GEM) : ゲムシタビン点滴静注用 1000mg/V、200mg/V

使用基準 : class A

- 指示 1 : 尿量測定 毎日
指示 2 : 体重測定 毎日起床時
指示 3 : 利尿剤投与指示 以下条件でフロセミド 1 A iv
Day2 開始から21時 (約10時間) の尿量 ≤ 800mL
Day3 治療開始より 24 時間までの尿量 ≤ 2000mL
Day4~終了翌日 治療継続中における 24 時間の尿量 ≤ 1500mL
化学療法開始直前と比べて 2 kg以上の体重増加があり、利尿剤未使用

注意 : Day5以降も水分摂取が少ない場合や尿量が少ない場合には、輸液を考慮すること

薬剤	投与量	計算値	投与量 (mg)	投与日
シスプラチン	70 mg/m ²	#VALUE!		2
ゲムシタビン	1000 mg/m ²	#VALUE!		1, 8

<< タイムスケジュール : 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

開始日 (Day1) ; 10月28日 (水)

day8 ; 11月4日 (水)

0時00分 ① 生理食塩液 50mL + デキサート 6.6mg
15分で点滴静注

0時15分 ② 生理食塩液 100mL + ゲムシタビン (GEM) 0mg
30分で点滴静注

0時45分 ③ 生理食塩液 50mL
フラッシュ

Day2 10月29日 (木)

0時00分 ① 生理食塩液 500mL
2時間で点滴静注

1時15分 ② 内服 アプレピタントカプセル 125mg 1×(1) シスプラチン開始 1時間前頃

2時00分 ③ 生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A + デキサート 9.9mg
15分で点滴静注

2時15分 ④ 生理食塩液 700mL + シスプラチン 0mg
2時間で点滴静注

4時15分 ⑤ 生理食塩液 500mL
2時間で点滴静注

6時15分 ⑥ ソリタ T 3号 500mL × 3
6時間 (2時間 × 3) で点滴静注

Day3~4 10月30日 (金) ~ 10月31日 (土)

起床後 ⑦ 内服 アプレピタントカプセル 80mg 1×(2) 起床後

0時00分 ⑧ 生理食塩液 50mL + デキサート 6.6mg
15分で点滴静注

0時15分 ⑨ ソリタ T 3号 500mL × 3
6時間 (2時間 × 3) で点滴静注

REFERENCE

Hans von der Maase, Lisa Sengelov, James T. Roberts, et al
Long-Term Survival Results of a Randomized Trial Comparing Gemcitabine Plus Cisplatin, With Methotrexate, Vinblastine, Doxorubicin, Plus Cisplatin in Patients With Bladder Cancer. J Clin Oncol 23:4602-4608, 2005
第10回化学療法プロトコル審査委員会承認 : 2009年10月28日 更新 : 2016年7月14日